⑸　導入予定時期
　平成23年度５月以降
⑹　調達に必要とされる基本的な要求要件
　Ａ　本システムは、フロントエンドサーバ、バックエンドサーバ、ファイルサーバ、および、課金統計サーバからなる分散システムであること。
　Ｂ　バックエンドサーバの理論演算性能の総和は500ＴＦＬＯＰＳ以上であること、バックエンドサーバの主記憶容量の総和は150ＴＢ以上であること。
　Ｃ　バックエンドサーバは、科学技術計算のための数値計算ライブラリおよびアプリケーションプログラムを有すること。
　Ｄ　フロントエンドサーバは、バックエンドサーバのためのプログラム作成やデバッグ等に使用するプログラム開発環境を有すること。このプログラム開発環境には、バックエンドサーバの全プロセッサコアを用いた並列プログラムにおける詳細なチューニング、デバッグを可能とするための機能を有すること。
　Ｅ　ファイルサーバは、実効容量４ＰＢ以上のディスクアレイ装置を有し、これによるファイルサービスを、フロントエンドサーバおよびバックエンドサーバに提供すること。
　Ｆ　課金統計サーバは、利用者課金情報収集と予算管理を行えること。
　Ｇ　ハードウェアの信頼性が高いこと。また、提供者は安定した保守支援体制を有すること。
２　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑹の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　平成22年３月29日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒812―8581 福岡市東区箱崎六丁目10番１号　国立大学法人九州大学財務部調達課用度係　福島　純二　電話092―642―2179
３　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成22年２月16日から平成22年３月29日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
４　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　平成22年２月23日14時00分
⑵　開催場所　国立大学法人九州大学情報基盤研究開発センター第一会議室
５　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
６　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 14
⑵　Nature and quantity of the products to be rent : Supercomputing System 1 Set
⑶　Type of the procurement : Rent
⑷　Basic requirements of the procurement :
　A　This system must be a distributed computing system consisting of a front-end server, a back-end server(s), a file server and an accounting server.
　B　The aggregate theoretical peak performance of the back-end server(s) must be at least 500TFLOPS. The aggregate memory capacity of the back-end server(s) must be at least 150TB.
　C　The back-end server(s) must be equipped with numerical libraries and applications for scientific computation.
　D　The front-end server must be equipped with a program development and debugging environment for the back-end server(s). This environment must consists of a facility for performance tuning and debugging of parallel programs that uses entire processing cores of the back-end server(s).
　E　The file server must be equipped with disk arrays whose total effective storage capacity is at least 4.0PB. It must provide file services for the front-end server and the back-end server(s).
　F　The accounting server must be capable of user accounting and budget balance checking.
　G　The hardware must be highly reliable. The contractor must provide stable maintenance and support services.
⑸　Time limit for the submission of the requested material : 5 : 00 PM 29, March, 2010
⑹　Contact point for the notice : FUKUSHIMA Junji, Supplies Section, Procurement Division, Kyushu University, 6―10―1 Hakozaki Higashi-ku Fukuoka-shi 812―8581 Japan, TEL 092―642―2179

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
平成22年２月16日
大学共同利用機関法人
自然科学研究機構長　志村　令郎
◎調達機関番号　416　◎所在地番号　23
○第３号―岡崎
１　調達内容
⑴　品目分類番号　14
⑵　導入計画物品及び数量
　超高速分子シミュレータ　一式
⑶　調達方法　借入
⑷　導入目的
　自然科学研究機構岡崎共通研究施設計算科学研究センター（以下「本センター」という。）は、基礎生物学研究所、生理学研究所と分子科学研究所の研究者に対する計算処理サービスに加えて、大学共同利用施設として全国の分子科学およびバイオサイエンス分野の研究者に対して、大規模かつ超高速の演算処理機能を提供している。本センターのシステムは超高速分子シミュレータと高性能分子シミュレータから構成されており、本調達は多数の大規模計算を高速で処理する超高速分子シミュレータを更新するものである。
⑸　導入予定時期
　平成23年度７月以降
⑹　調達に必要とされる基本的な要求要件
　Ａ　要求要件の概要
　ａ　総演算性能として200ＴＦＬＯＰＳ以上をもつ並列計算機であること。
　ｂ　各演算ノードは64ＧＢ以上の単一共有メモリ空間を利用でき、128ＧＦＬＯＰＳ以上の演算性能をもつこと。
　ｃ　2000ＴＢ以上の高速な外部磁気ディスク装置を具備すること。
　ｄ　自動並列化を有するＦＯＲＴＲＡＮおよびＣ、Ｃ＋＋の処理系を備え、対応する数値演算ライブラリを具備すること。
　ｅ　オペレーティングシステムはＵＮＩＸまたはＬＩＮＵＸに準拠すること。
　ｆ　本センター既存の高性能分子シミュレータと連携し、センターの共同利用に適したジョブキューイングシステムのもとで一体的に運用・管理できること。
　ｇ　システムの信頼性が高く、安定した保守・支援体制を有すること。
　Ｂ　性能評価試験の概要
　性能評価のために行うベンチマークテストの概要は導入説明書に示す。
２　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑹の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　平成22年４月５日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒444―8585 岡崎市明大寺町字西郷中38　自然科学研究機構岡崎統合事務センター財務部調達課専門員　藤本　和夫　電話0564―55―7151
３　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成22年２月16日から平成22年４月５日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。